



病院長就任のあいさつ

この度令和元年10月1日付けで前院長である藤山重俊理事長の後任として病院長に就任しました西村令喜と申します。この場を借りてご挨拶を申し上げます。

当院は医療機関としての始まりである熊本通信診療所開設から97年と長い歴史を持った施設であり、そして医療法人創起会として独立してからもすでに8年が過ぎました。この伝統ある病院の院長に就任し、責任の重さに身の引き締まる思いを強くしております。

当院の理念は「質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる病院を目指す」ことで、さらに果たすべき役割として挙げていますのは1. がん診療、2. 専門性を持った医療、3. 地域に根ざした医療連携、4. 医療人育成、5. 社会への啓蒙および社会貢献です。これらを踏まえ重要と考えて実践しているのは患者さんを中心としたチーム医療です。

現在の医療機関には医師を中心に、多くの専門職（看護部・薬剤部・臨床検査科・栄養管理科・リハビリテーション科・医療ソーシャルワーカー・地域医療連携室・診療情報管理士・医事課・事務など）が勤務しています。これら多くの専門職が患者さんの満足度を上げるべく、最新の医療情報を踏まえてチームとして頑張っています。日進月歩の医療技術（診断・治療など）さらには高齢化・働き方改革などの社会環境・医療情勢の変化などは私たち医療に関わるものとして押さえておくべきことであると同時に適宜対策を講じ、適切に対応すべきであると考えます。

当院も上記の役割を果たすべく、そして地域の中核病院として確固たる方向性を持って、地域の人たちから信頼される病院、社会に貢献できる病院を目指し、職員一丸となって頑張っています。どうぞよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

「救急の日」イベントを開催しました

「救急の日(9月9日)」は、救急医療関係者の意識を高めるとともに、救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深めることを目的として定められました。救急の日を含む1週間を「救急医療週間」とし、毎年各地で様々なイベントが行われています。

最近、地震や豪雨など各地での災害も続いていることから、防災等に関する関心も高くなってきています。当院でも、毎年、看護部業務委員会が中心となり、中央消防署・救急隊のご協力によりイベントを開催してまいりました。

今年は9月10日(火)玄関ホールにおいて、心肺蘇生法やAED 機器操作についての実演、救急車・消防車の展示を行いました。

また新たに VR を用いた消火体験も実施する事が出来ました。当日は多数の参加があり、アンケート結果からも「消火器を使うのは初めてだったので楽しかった。AED の事が良く聞けて大変勉強になった。説明が上手だった。」



「実際に救急車に乗る機会がなかったので初めての体験でした。」という意見がありました。アンケートを 28 名の方から回答いただき全員が「大変良かった・良かった」と回答されており、たくさんの患者様やご家族、地域の方より好評を得ることが出来ました。

高校生看護体験&インターンシップ



今年も熊本県の高校生看護体験、インターンシップを受け入れました。今年はお受け入れ学校や人数が増え、延べ29名を受け入れました。

7月 26日 熊本県立翔陽高校1年生 3名

8月1・2日 熊本県看護協会主催看護体験
第一高校、学園大付属高校をはじめ県下の高校
2年生・3年生 20名

8月5日 熊本県立第二高校2年生
看護師体験3名 放射線技師体験3名 計6名

これからの医療はチーム医療の推進や病院と地域との連携です。そこで病棟での看護体験だけでなく、他職種で関わるチーム医療にふれる内容としました。また、入院した時点から、それぞれの生活の場で療養することを視野に入れて、安定した在宅生活へつなげられるよう退院支援を行っていることを知る機会を設けました。生徒さん達から、「医療には様々な職種が関わりチームで患者様のために頑張っていることや病院と地域が繋がっているということが分った。医療職を目指して勉強を頑張りたい。」という嬉しい感想をいただきました。

ご挨拶

平素は当病院に対し、格別のご指導・ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

当院は、平成23年7月1日にNTT西日本の企業立病院(NTT西日本九州病院)から医療法人として独立して新しいスタートを切り、平成29年4月1日から新築・移転した大江3丁目の新病院にて診療を続けていますが、お蔭様でほぼ予定通りの運営状況となっています。これも偏に医療関係の方々は勿論、多くの患者様、地域の皆様のご支援のお蔭と、改めて深く感謝申し上げます。

この度、更なる病院機能の向上と残された多くの課題を解決するため、本年10月1日より、これまで兼務してきました



た院長職を退任し、理事長職に専念することになりました。なお、診療は従前どおり続けますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

今後とも、地域の中核病院として「地域のニーズに応え、明るく親しみやすい、地域とともに成長する病院」を目指して職員一同、全力を挙げて取り組んで参りますので、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

理事長 藤山 重俊

新任医師紹介—眼科—

2019年10月1日 眼科 正林耕平医師が異動され 上田祥太郎医師が着任されました。



上田 祥太郎
Ueda Shotarou

熊本大学医学部
平成22年

眼科外来診療

月-金 午前中(受付8:00~11:00)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
松本 光希	○	10:00 診療開始	○		○
西澤 麻保	○	○	9:30 診療開始	○	9:30 診療開始
上田祥太郎	9:30 診療開始	○	○	○	○

○:8:30診療開始

認定看護師紹介



乳がん看護認定看護師
今福 暉子

乳がん看護認定看護師は、乳がん検診から診断・告知・治療から緩和ケアなど様々な場面で治療選択や意思決定をする患者さんやご家族に対して専門的な知識と経験を生かし、必要な情報を提供する看護師です。

乳がんと診断された患者さんは、「がん」という不確かさと向き合うため、様々な状況や情報を理解して、治療選択し、決定していくことになります。病気を理解することや治療による副作用やつらさ、不安や迷いに向き合う気持ちを支え、疾患と治療への理解を助けることを支援していきます。医師からの説明ではよく理解できず、分からなかったことや、がんになったことで抱えておられる悩みや気持ちの落ち込み、ご家族への気がかりや療養生活についての相談をお受けしています。ご相談を伺いながら、その方にとってより良い選択ができるよう寄り添い、一緒に考え、サポートさせていただきます。

健康ウォークラリーinイオンに参加しました

7/27(土)イオン熊本中央店にて、大江・白川・白山校区社会福祉協議会主催の健康ウォークラリーが行われました。

このイベントは①高齢者の健康意識と参加意識をさらに高めること ②子どもから大人まで幅広い年齢層の参加と交流を進めること ③地域の医療機関や介護事業所を住民に知ってもらうこと ④「土曜イオンみんなの広場」を地域交流拠点として活動の幅を広げることを目的としています。

大江・白川・白山校区の10事業所が健康に関するブースをそれぞれ準備し、参加者にはウォークラリー形式で各ブースを回っていただきました。

当院からは、麻酔科の天津医師、看護師、保健師、事務部が参加し、手洗いチェック、血圧測定、禁煙相談を行いました。

特に手洗いチェックでは、子どもから高齢の方まで関心を持っていただき、途切れることなく参加者の方が回って来られました。自身の手洗いの不十分さに驚きの声を上げながら、汚れが落ちにくいところを確認して、入念に手洗いを試みる姿が見受けられました。

禁煙相談に関しては、天津医師よりタールジャー(一日20本タバコを吸っている人が一年間で身体に取り入れる量のタールを瓶に詰めたもの)を用いたタバコの害を説明、禁煙の普及活動に努めました。視覚的に捉えられるタールジャーは、タバコの害を伝えるには有効であり、喫煙者だけでなく、非喫煙者や親と一緒に参加した子ども達への啓蒙にも役立ちました。

また、普段気を付けている血圧であっても、今の血圧



値が知りたい、と計測に来られる参加者が多かったことも印象的でした。他の事業所からは、血管年齢測定や握力測定、体組成測定、脳機能テスト、また子ども向けのヨーヨー釣りやハンドボールストラックアウト、昭和の伝承遊びコーナーもあり、全体で300名ほどの参加者が集って大盛況のうちにイベントは終了しました。

当院のブースにも100名を超える方々に来ていただき、地域の皆様の健康意識を高める有効な活動になったのではないかと思います。【報告 長谷川保健師】

くまもと森都・市民講座 2019年度開催予定

当院では、移転した2017年から地域のみなさんの健康増進の一助にとの思いから、市民講座を行っています。10月19日リウマチ膠原病内科高岡医師の講演が、第27回の開催となりました。今年度の開催予定は右記のとおりとなっております。

場所：くまもと森都総合病院 5階大会議室

時間：14:00～15:00

11月16日(土)	総合診療科	「生活習慣病の予防と治療 -糖尿病・高血圧 ・脂質異常症-」
12月7日(土)	腎臓内科	演題未定
3月14日(土)	外科	演題未定

